

2023-24 年度  
福山西ロータリークラブ

# 例会情報

第 1574 回 (41)

会 長 瀬 尾 義 裕      幹 事 黒 木 成 光

クラブ会長テーマ



「次世代に希望を繋ごう！～手を取り合って～」

日 時	2024 年 6 月 18 日 (火) 12:30 ~
場 所	福山ニューキャッスルホテル 他
例会行事	点 鐘 ・ ソング 「楽しい火曜日」 ゲスト・ビジターの紹介 (出席報告参照) 会長報告 幹事報告 出席報告 S A A 報告 スマイル報告 プログラム情報 その他報告
その他情報	メイクアップ情報 (来週分) メイクアップ情報 (再来週分) 今後の行事予定 クラブ活動報告



世界に希望を生み出そう

## 【 会 長 報 告 】

本日を以て当年度の例会事業を全て終えることとなります。皆様には、本年度一年間、また事前準備の半年間を含め、大変お世話になりました。経験の浅い会長でありましたが、理事役員の皆様、また折に触れてご助言頂いた方々のお陰様で何とかお務めを果たすことが出来ました。この場をお借りして御礼申し上げます。退任の挨拶は後ほど述べさせていただきます。

さて、本年のロータリー年度も年度末が迫って参りましたので、直近で実施された事業をご報告致します。

先日6月13日は、当地区のグループ10、11合同による新旧会長幹事引継会が執り行われました。当地区では、インターシティミーティングを始めとする各種事業がグループ10、11合同で行われており、会長幹事会としても合同懇親会や合同ゴルフコンペが行われ、エリア内でのよりよい奉仕活動に活かすため、執行部の懇親を図っているものです。先日行われた本年度最終の会合においても、単なる飲食ではなく、各クラブが順に登壇した上、当年度の反省や報告、また次年度に向けた決意表明などが述べられました。各クラブの近況を少しだけお伝えします。南クラブは、台湾にある提携クラブとの合同事業を実施するために訪台しており、新旧役員の全員が欠席され、代替りの会員4名が出席されていました。鞆の浦クラブでは事務局が退職されたということで、とりわけ事務面において当面はかなりの困難が予想されるとのことでした。何より、eクラブでは会員減少が止まらず、引き続き会長幹事が留任するということでした。加えて、同クラブでは、次期ガバナー補佐を輩出することが困難であるため、次期の輩出順を辞退し、次の当番クラブ（丸の内）へ輩出要請することにしたいとの発言もございました。同クラブのおかれた状況に鑑み、やむを得ないものとも思われますが、まずは親クラブを含めた善後策の協議が継続するものと思います。また、同日、ガバナー補佐陣からは「引き続きエリア内での共同事業を推奨したい」との要望がありました。次年度以降も数年は共同事業を推奨する方向で推移するものと思われます。

また、昨日は、職業奉仕委員会のご担当事業として、笠岡市にある(株)オクノへの事業所訪問を実施しました。同社は40代の社長さんが率いる石材事業会社ですが、特に「人類の思慕の念に対する形の提案」という意義を重視しておられました。この度のご訪問で得られた知見を次年度以降の職業奉仕活動に活かして参りたいと思います。

最後に、先日の例会時並びに例会日間のメール配信にてご報告及びお願いしておりました「財団に対する追加寄付」について、ご報告します。皆様にはご無理のない範囲での追加寄付をお願いしておりましたが、お陰様にて、想定額を充足できる見込みという経過報告を受けています。今後、塩川委員長と協議した上で寄付対応を終えたいと思っています。

本日も宜しく申し上げます。

## 【 幹 事 報 告 】

No.	内 容
1	米山記念奨学会より ・ハイライトよねやま
2	福山市企画財政局財政部資産活用課より ・福山市公共施設の利活用に関する民間提案制度の周知について
3	

## 【 出 席 報 告 】

項 目		人数 ・%	会 員 名			
第 1574 回 (24.6.18)	正 会 員 数	41				
	名 誉 会 員 数	0				
	事前MU済者	0				
	欠 席 者	10	藤井 英勝	藤井 啓之	北 治郎	松本 京子
			目黒 由成	宮崎 基	奥野 充喜	茂原 祥司
			竹信 勝利	渡邊 祥子		
	出 席 率	75.61				
ゲ ス ト	0					
ビ ジ タ ー	0					
前々回訂正 分 第 1572 回 (24.6.4)	事後MU済者	5	福山南 6/13	菊池 愛	松本 京子	小田 宗市
				奥野 充喜	下平 靖孝	
出席率	修正前	78.05				
	修正後	90.24				

# 【 S A A 報 告 】

項 目	会 員 名 / 月 日					
皆出席						
会員誕生日						
パ-ト-誕生日 上段：会 員 名 下段：パ-ト-名	小田 宗市					
	淑子	6/30				
結婚記念日						
事業創立記念日	目黒 由成	6/22	竹中 雅彦	6/30		
入会記念日						
慶事のお祝い	米 寿					
	喜 寿					
	古 希					
	還 暦					

## 【スマイル報告】

NO.	名 前	コ メ ン ト
1	小田 宗市	最終例会日（6月30日）が誕生日という、妻の誕生日です。いつまでも元気でいて欲しいです！ 6月30日に退会致します。創立メンバーです。34年と19日間、在籍した事になります。記念して、「3万4千円」スマイルします！永い間、本当にありがとうございます。お世話になりました。
2	目黒 由成	6/22 事業創立事業日です。皆様にお祝い頂きありがとうございます。
3	竹中 雅彦	6/30 創立45周年になります。そろそろガタが来てますが、もう少し頑張ります。皆様よろしくお祈いします。
4	瀬尾 義裕	本日は会長退任のあいさつをさせていただきます。みなさま、1年間、大変お世話になりました。次年度の鹿内会長、吉山幹事、体に気を付けて頑張って下さい。
5	黒木 成光	皆様、こんにちは。瀬尾会長が率いる年度が、本日で最後となります。会員の皆様にはこの一年間、本当にありがとうございました。 私が幹事という職責を無事に、務められたのは瀬尾会長を中心に皆様のご協力があった事と思っております。次の例会からは、鹿内会長を筆頭に新しい年度が始まります。引き続き、鹿内年度を皆様のお力で、成功するように改めてお願いします。 先日の西友会ゴルフコンペお疲れ様でした。河村様よりニギリを頂きましたのでその分をスマイルします。河村様ありがとうございました。
6	鹿内 要秀	今日は今年度最後の例会日です。この時期は別れと出会いの時でもあります。でも、別れてもロータリアンはこれからも一生ロータリアンです。どこで会っても「やぁ」と言って喜びたいと思ってます。
7	笹田 博之	先週末から1週間ほどラオス・ベトナムに行ってきました。ラオスでは地元福山出身の方が立ち上げたラム酒製造工場を視察しました。その方は50才で脱サラして酒造り経験ゼロからスタートして苦勞を重ね、以来ラオス在住20年になるそうです。このラム酒は現地のサトウキビを使用し「ラオディ」というブランドで販売され、今では国際的な賞も獲得してネット通販でも入手できます。ストレート・水割り・カクテルと飲み方は多様です。ぜひ皆様もトライしてみてください。
8	梶原 啓子	西友会会長賞で優勝しました。生涯縁のない賞だと思っていたので、とても嬉しいです。メンバーとコースハンディに恵まれとても楽しい一日でした。ありがとうございます。
9	塩川 裕樹	ロータリー財団・米山記念奨学会を退任致します。23-24年度 ロータリー財団・米山記念奨学会の寄付のお願いに際しまして全ての方に快くご承諾して頂き誠にありがとうございました。既にご案内のとおりロータリー財団の地区補助金の受け取りに際しまして地区の寄付目標に達成していないため追加の寄付の依頼がありました。私自身、時期的にも内容についても想定外の連絡であり理事会での検討をお願いしました。理事会の承認内容にもとづき大変心苦しく思いますがまた無理なお願いをすることになってしまいまし

		た。くれぐれも無理のない範囲でのご協力をよろしくお願い申し上げます。
10	尾熊 孝典	西友会で7位になりました。梶原さんにグロスで1打負けたので減額しています。
11	能登 伸一	西友会でハエあるブービーメーカー賞になりました。次回はしっかり練習してブービー賞を狙います。
12	小林 崇	1年間西友会の代表幹事を無事に務める事ができました。ご協力頂いた皆様ありがとうございました。
13	藤井 英勝	瀬尾さん、黒木さん1年間の大役無事終了ご苦労様でした。これからも西クラブの発展にご尽力お願いします。
14	松本 京子	瀬尾会長、黒木幹事1年間お疲れ様でした。今日は仕事で出席出来ませんが、心よりお礼申し上げます。
15	岡崎 隆	6月16日の西友会のゴルフコンペにて5位賞とベストグロスとニアピンを1個頂き、有難うございました。
16	西友会	先日16日(日)に今年度最後の西友会がすばらしい天候に恵まれ、開催することが出来ました。参加された皆様ありがとうございました。その時の皆様のオネストをスマイル会計へ入れさせて頂きます。また、会長賞をご協賛頂きました瀬尾会長ありがとうございました。

# 【 プ ロ グ ラ ム 情 報 】

## 《 会 長 ・ 幹 事 退 任 挨 拶 》



### ◇ 会長… 瀬尾 義裕

本日を以て当年度の事業を終えることになりました。

この場に細井先生がおられず、私にロータリーとのご縁を頂いた細井先生に会長退任のご報告とお礼をお伝えできないことが残念です。細井先生とは裁判所の調停委員という公職を通じたお付き合いがございました。一年目の弁護士である私に気さくにお声がけ下さり、先輩調停委員としてご指導下さいました。後の触れるとおり、私は入会后暫くはロータリーを感じ、学ぶことを目標にしていましたので、細井先生とロータリーについて語り合ったことがほとんどございません。会長職を終え、これからようやくロータリアンとしての活動を始めようとしている今、細井先生がおられないことを寂しく思います。細井先生は、生前の卓話において、ドイツの神学者であるマルティン・ルターの言葉を引用され、『たとえ明日、世界が終わるとしても今日私はリンゴの木を植える』と言われました。私も日々の仕事、生活そしてロータリーを大切に過ごして参りたいと思います。

さて、私は入会8年目の会員ですので、エレクトに就任する際には入会6年ほどで会長を承諾したことになります。本来会長となるべき他の適任者がおられることが明白でしたが、皆様それぞれ公私ともにご事情があったことから、分不相応な役職を預かることを顧みず就任を了承させて頂きました。

私の所属する法律事務所には、丸の内クラブの本田会員、北クラブの小野会員という2名の先輩ロータリアンがおります。私が弁護士登録した21年前の時点で既にこの2名がロータリー活動に携わっておりましたから、私自身、身近な公益活動してロータリークラブに接してきました。法律事務所は本来的に小規模事業者ですので、同じ事務所の弁護士であれば親子、兄弟に準じた関係で接することになります。例会のため事務所を定期的に出ることは勿論、土日での奉仕事業、各種大会への参加など、沢山の活動を耳学問としてお聞きしましたし、事務所内の飲食の場でも、ロータリアンとしての話、奉仕事業の話などをお聞きしました。このため、福山青年会議所を卒業した後、亡き細井先生からのお声がけで当クラブにご縁を頂くことになったのは、私にとって自然な流れであったと感じています。

入会後は、法律家という職業を代表してクラブに入会しているという意識を常に持ち、公私の切り替えを意識して、活動して参りました。私という存在を通じ、法律家である弁護士が不当な評価を受けないことが、ロータリー活動を続ける最低限の条件でしたし、これは今も変わりません。また、入会から暫くはロータリーという存在を体感し、ロータリー活動を長く続けるための基本的な事柄を学ぶことを目標にしていました。賛否はありますが、3年間は学びに徹するというので、ロータリーに関しては積極的に語らない時期を過ごしました。

このような活動を継続していたところ、本年度会長の打診を受けたという冒頭に繋がります。会長職を受け、エレクトに任じられてからは、入会年度が浅いというハンデを負っていることを挽回するべく、ロータリーの年間活動の全容を把握することが課題となりました。これから委員長理事の方々に事業計画をお願いし、年間を通じて理事会を主催する立場となるに先立ち、基本知識が欠けているということは大きなマイナスであると考えました。このため、エレクトに就任してからはハンドブックを持ち歩き、随時、ハンドブックを参照しました。また、当クラブの事務運営や年間予定の全般について、とりわけ事務手続に関する慣例など、三ヶ島さんに質問し、教えて頂きました。さらに、ひな壇において、隣に

座る笹田会長の一挙手一投足を横目に学び、折に触れて質問させて頂きました。他方で、活動方針の策定の段階に入ってから以降は、おそらく生涯に一度しかないであろう会長として、恥をかきながらも主導的に頑張るという方針に切り替えました。会長年度に何がやりたいかを細かく整理し、僭越ながら、理事役員の皆様にお伝えするための「会長メモ」を作成し、事業計画策定に先立って配信しました。ロータリーが分からない者が誠に申し訳ありませんでした。しかし、理事役員の皆様には、拙い会長メモからも行間を解読して頂き、本年度の事業に繋げて下さいました。

ロータリー年度が始まってからは、毎週の例会に対応することを何よりも優先しました。会長に就任する前と比較して、早い時間に入り、遅い時間に退出することが多くなりましたので、火曜日の午前中と午後前半はなるべく業務を入れないように配慮し、その分、業務スケジュールはタイトになりました。また会長報告に追われました。会長報告については、法律的なお題は一度も採用していないと思います。今年度は必ずロータリー活動に関わるトピックをお伝えすることにして、地区の活動、国際の活動、世界各地のロータリアンの現状についてご報告してきました。勿論、私など経験上からは知るよしもなく、逐次ロータリーのホームページを参照しながらのご報告となりました。また、近時多数の新入会員をお迎えしておりますので、国際ロータリーや地区の組織など、基礎情報などについても重視してご報告してきました。

各事業においては、委員長さんのご指導の下、多数の事業執行が実現できています。当年度には合計7名もの会員をお迎えしましたので、新入会員の増加に伴って、各委員会の活動量も増えました。会員増強については事前の日程調整から例会時の対応、例会後の事前説明会の実施、入会手續のご支援、入会後のサポートなど、多岐に亘って活動して頂きました。ロータリー情報委員会には、新入会員の急激な増加に伴い、対象者が多種多様となる中、ロータリー情報を共有する活動の難しさを踏まえつつ、活動して頂きました。親睦委員会には例年にない数の親睦事業をお願いし、実施して頂きました。宿泊旅行については体調不良で会長不在となり、申し訳ありませんでした。広報委員会には管理事業会社の交代という難しい年度にご対応頂きました。例会委員会には、他の委員会と事前調整の上、年間の例会プログラムを調整・実行して頂きました。特に本年はほとんどの例会日に所定プログラムが予定されてしまい、例会委員会の活動の幅を狭めてしまったことは申し訳ありませんでした。長期ビジョン委員会には執行部に宛てて充実した答申を策定して頂きました。次年度以降の年次計画に活かされるものと思います。また、職業、社会、国際の各奉仕委員会には多数の事業を担って頂きましたが、とりわけ、親睦委員会との合同で広島空港エリアでの共同事業を実施して頂きました。国際奉仕は、委員会メンバーを中心に世界大会に参加し、期間中にはカンボジアのスナードイクマエの訪問を行いました。次年度以降の奉仕活動の端緒となります。青少年では地区補助金を活用した支援事業の実施年度となりました。ロータリー財団米山記念奨学会委員会では、例年にない早期の動き出しに拠って財団及び米山奨学会への支援を取り纏めて頂きました。

ロータリーは単年度制ではありますが、奉仕の理念に基づく奉仕活動は途切れることなく、連綿と続いて参ります。次年度の鹿内会長の下、当クラブは35周年事業を迎えることになり、さらに新たな輝かしい一步を踏み出すこととなります。温故知新、クラブ創立以来の西クラブの伝統を確かに受け継ぎつつ、活力ある新たな活動を模索する年度になるものと思います。当年度以上に鹿内年度、鹿内会長へのご協力をお願い致します。

最後になりますが、会長幹事として長きに亘る時間を共有させて頂いた黒木幹事、また、例年どおり、執行部に対して絶大なるご助力を頂いた事務局の三ヶ島さんに重ねてお礼を申し上げ、本年度会長の退任挨拶とさせて頂きます。

一年間、ありがとうございました。



◇ 幹事 … 黒木 成光

幹事、退任挨拶を読み上げさせていただきます。

本日の例会を持ちまして、瀬尾会長が率いる、瀬尾年度が終了いたします。

まず、今年度の幹事の仕事を拝命させて頂き、この一年間を振り返って見ました。瀬尾会長を筆頭に、各委員長、理事の方々には大変助けられました。誠にありがとうございました。心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、瀬尾会長率いるこのチームは本当に素晴らしく、私自身もロータリアンとして、大変勉強になりました。幹事に成りたての頃は、今まで人前で話をする事が無く、幹事報告書を読むだけで変な汗をかいていたことを思い出します。今ではあまり何ともありません。

これから少し、私が幹事として、この一年間、ひな壇から見てきて、「見えたこと・感じたこと」を述べさせていただきます。

前年度から今年度にかけて新会員の方たちが相当数、入会をされました。入会歴が浅い私でも、この状況はとても素晴らしくまた、信じがたいと肌で感じました。同じく先輩会員の方もそう、感じておられるのではないかと思います。

これを踏まえて、少し耳が痛い話をさせて下さい。この話はこれからも課題になるかと思われま

まず、新会員が入会をされますと、会長を経験された会員がアドバイザーとして新会員へ担当に付られます。その理由は、新会員の方にロータリアンとして、これからの例会や奉仕活動に関する事や細かな決まり事を教える為です。

このアドバイザーとしての役割が、ほぼ出来ていないと私は思いました。

まず、全会員は例会の始まる前に食事をする事から始まります。この時に、アドバイザーの方は自分の隣の席を担当新会員の為に設けて、新会員が会場に来られたら、その席に誘導をして食事を取っていただき、例会の流れなどをアドバイスする仕事になります。実際のところ、担当アドバイザーの隣席は空いておらず、新会員は会場に来ると自分で空席を探して着席するのが現実です。これではアドバイザーという、役が全く機能しておりません。何の為に一年間、一緒に食事をするのか？を再度見直しをしませんか。そうしなければ、私が見てきた新会員がロータリーの細かな仕来たりやルールの内容を覚えられないと感じました。例会が始まる前に新会員の出欠は事務方に確認をしたら分かります。時々違った会員と食事をしたらいいよとアドバイスをするのもいいかもしれません。

次に、新会員の方にお話があります。まだ、入会して分からない事だらけだと思います。現に、今の私も分からない事が多々あります。分からない事で不安を感じたりして、自分の意見の発言や奉仕活動でいたいことが億劫になりがちだと思います。是非、ロータリアンになられた事で、遠慮なく発言や委員会活動の参加に繋げ、自分を売り出して下さい。その為には、先輩会員との交流を深め、意見やアドバイスを求める様にしてください。例会参加の回数が増えれば、必然的にロータリーの流れが分かる事と思います。

次に、新会員が増えた事により会員の平均年齢が下がりました。とても素晴らしい事です。素晴らしい事ですがやはり心配事もあります。今日は福山西ロータリークラブの未来の為にあえて言わせていただきます。

ベテラン会員と若い会員との間に、ロータリアンとしての意識の持ち方や奉仕活動の捉え方にギャップがあると感じております。この中にはベテラン会員の方が多くおられます。当然に若い会員が増えれば、新会員の例会出席率や奉仕活動の参加が低い事で、先輩会員から教わる事が出来ておりません。

ベテラン会員は若い会員が増えたといっても、これまでのクラブ運営方針が若い会員に伝わらない事で不満が生じます。そうなれば会員間で、ロータリークラブに対しての捉え方で摩擦が起こるのではないかと心配をしております。そうなりますと若い会員と先輩会員との間に溝が出来てしまうのでは無いかと。

福山西ロータリークラブは、今までの先輩方が培った、古き良き伝統を築いてきました。それは当然、これからも残していかなければなりません。また、若い会員が入ったことで新しい風を取り込む事も、今の時代には絶対に必要不可欠です。

その為に提案をしたいと思います。これから先の福山西ロータリークラブで、摩擦を発生させない為に、全会員が簡単に相談を出来る場所を設けたら良いのではないかと思います。次年度の長期ビジョン検討委員会には、委員として鹿内さん・瀬尾さん・私黒木・ブルドーザー吉山さん・河村さん・小林さんといったメンバーがおります。何か問題が生じたら、アソシエイトとして、皆様の仲裁役になればと思います。アソシエイトとは「仲間」「同僚」「結びつける」といった意味合いを持っております。簡単に言えば、よろず相談所的なものです。

私の心配事は会員同士の些末な事で、不平不満が蓄積し、他の会員との間に溝が出来てしまい、それが原因で退会をしてしまう事です。

会員が増えることは大変にうれしい事です。過去、ここまでに急激に新会員が増えたことは今までに無かったことと思います。その予防策として、鹿内年度からは対策を講じては良いのではと思ひ、本日の退任挨拶に書かせてもらいました。

不安になるような事ばかりを書きましたが、私は入会して年数が経つ程、今の福山西クラブ会員皆様と事務局の三ヶ島さんは仲間と思っています。これからも、この仲間たちをどんどんと好きになっていきたい。

その為に、新会員の素晴らしいアイデアを出して頂いて、新しい奉仕活動や委員会活動に生かせるようになればと思います。この先、福山西クラブは世代交代に入っていくと思います。良き改革を興せる様にしなければなりません。それぐらいの気持ちと覚悟を持って、次年度から関わって行きたいと思ひます。

また、新会員の皆さんは、これから各委員会の役職につかれていきます。「私なんか無理、出来ない」と思わないでください。役職の重責から、プレッシャーで不安を感じると思いますが、その為に先輩会員がおられます。分からない事や不安を感じる時には、必ずバックアップをして頂けます。また、先輩会員はバックアップをしてください。

追加で、新会員の皆さんに一言だけ言わせてください。簡単なことです。

事務局から届くメールは必ず開いて読む事です。それも最後まで読むようにしてください。仕事が忙しく、「ロータリーからのメールか」と読まなかった事はありませんか。私もそうでした。失礼な質問を事務局に電話で確認をしていた時期がありました。

例会や委員会活動など、スケジュールなどが分からない時には、メールに答えが書いています。

最後に、こんな私が幹事を一年間努められたのは、瀬尾会長の素晴らしいコントロールと事務局の三ヶ島さんのおかげです。特に三ヶ島さんには、何も分からない・理解できない私を裏方として支えて頂き、また励ましてくれたことに、感謝という言葉では済みません。本当にありがとうございました。

また、来月から始まります新年度の鹿内会長、吉山幹事、各委員長、理事におかれましても、素晴らしい年度であるよう心から願っており、微力ではありますがお手伝いをさせて頂きたいです。

以上で幹事、退任挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。

## 【その他報告】

特にありません。

## 【 メークアップ情報 (来週分) 】

### 「通常例会」

クラブ名	月 日	曜日	時 間	場 所	備 考
福 山	6月24日	月	12:30	福山ニューキャッスルホテル	
松 永	6月24日	月	12:30	二子工一会館	
福山丸之内	6月24日	月	19:00	福山ニューキャッスルホテル	
府 中	6月24日	月	18:30	府中商工会議所	
福山赤坂	6月25日	火	12:30	一心ビル	
鞆の浦	6月25日	火	12:30	鷗風亭	
福 山 東	6月26日	水	12:30	福山ニューキャッスルホテル	
福 山 南	6月27日	木	12:30	福山ニューキャッスルホテル	
福 山 北	6月28日	金	12:30	福山ニューキャッスルホテル	

\*着色表示は例会変更或いは休会

### 「例会変更及び休会」

クラブ名	月 日	曜日	時 間	場 所	備 考
松 永	6月24日	月	18:30	二子工一会館	最終夜間例会
福山丸之内	6月24日	月	休会		定款第7条第1節
福山赤坂	6月25日	火	休会		定款第7条第1節
福 山 南	6月27日	木	休会		定款第7条第1節
福 山 北	6月28日	金	休会		定款第7条第1節

\*詳細については事務局にお問い合わせください

## 【 メークアップ情報（再来週分） 】

### 「通常例会」

クラブ名	月 日	曜日	時 間	場 所	備 考
福 山	7月1日	月	12:30	福山ニューキャッスルホテル	
松 永	7月1日	月	12:30	二子工一会館	
福山丸之内	7月1日	月	19:00	福山ニューキャッスルホテル	
府 中	7月1日	月	18:30	府中商工会議所	
福 山 赤 坂	7月2日	火	12:30	一心ビル	
鞆 の 浦	7月2日	火	12:30	鷗風亭	
福 山 東	7月3日	水	12:30	福山ニューキャッスルホテル	
福 山 南	7月4日	木	12:30	福山ニューキャッスルホテル	
福 山 北	7月5日	金	12:30	福山ニューキャッスルホテル	

\*着色表示は例会変更或いは休会

### 「例会変更及び休会」

クラブ名	月 日	曜日	時 間	場 所	備 考
福 山 南	7月4日	木	18:30	福山ニューキャッスルホテル	第一夜間例会

\*詳細については事務局にお問い合わせください

# 【今後の行事予定】

## 「例会」

月日	曜日	時間	行事名	場所	行事内容
6月18日	火	12:30	第1574回例会	福山ニューキャッスルホテル	会長・幹事退任挨拶
6月25日	火	休会			クラブ細則による
7月2日	火	12:30	第1575回例会	福山ニューキャッスルホテル	会長・幹事所信表明
7月9日	火	12:30	第1576回例会	福山ニューキャッスルホテル	理事・役員・委員長就任挨拶
7月16日	火	休会			クラブ細則による
7月23日	火	19:00	第1577回例会	福山ニューキャッスルホテル	クラブフォーラム（五大奉仕）
7月30日	火	12:30	第1578回例会	福山ニューキャッスルホテル	SAA・会計/新会員卓話

## 「委員会及びその他行事」

月日	曜日	時間	行事名	場所	行事内容

## 「地区・グループ行事」

月日	曜日	時間	行事名	場所	行事内容

## 「同好会」

月日	曜日	時間	同好会名	場所	行事内容

# 【クラブ活動報告】

## 【事業所訪問報告】

職業奉仕委員長  
尾熊 孝典

- 日時 2024年6月17日(月) 10:30~12:00
- 訪問先 (株)オクノ様  
岡山県笠岡市港町1-6 TEL 0865-66-4646
- 参加者 瀬尾会長、黒木幹事、鹿内会長エレクト、  
今年度職業奉仕委員会 尾熊(委員長)、小田、奥野  
次年度職業奉仕委員会 平田(委員長)  
登里会員、藤井啓之会員 合計9名
- 訪問目的 今年度と次年度の会長、幹事、職業奉仕委員 他でロータリーの  
職業奉仕を実践されている企業を訪問し、職業奉仕の勉強を行い、今後の活動に生かす。
- 報告内容



6月17日(月)に今年度と次年度の会長、幹事、職業奉仕委員 他9名で笠岡湾干拓地の西端で新笠岡港の入口にある(株)オクノ様(奥野会員の推薦)を訪問し、職業奉仕についての勉強を行いました。(株)オクノ様は石材事業における“川上”から“川下”までの垂直統合システムを保有する業界でも稀有な総合墓石卸売業者であり、1975(昭和50)年に「奥野石材商会」として岡山県笠岡市にて創業し、現在の(株)オクノは2023(令和5)年に創

業47周年を迎えられた。奥野社長は40歳過ぎの若い経営者ではありますが、2012年から代表取締役就任されM&Aを契機に独自の考えを実践され社業を発展させておられます。今後も変わりゆく業界の状況を的確に把握し事業を展開していく考えを持られています。また、奥野社長が笠岡ロータリークラブのメンバーだということもあり、わがクラブの訪問にも親切丁寧に対応していただきました。訪問時の次第は以下の通りでした。



- ① 会社概要説明 奥野社長説明
- ② サンドブラスト見学 奥野氏(社長の従弟)案内
- ③ 展示場オクノギャラリー見学 奥野氏(社長の従弟)案内
- ④ 配送センター見学 奥野氏(社長の従弟)案内

⑤ 奥野石材工場見学 奥野氏（社長の従弟）案内

事業所訪問の詳細は省きますが、以下ホームページに掲載されている内容を確認願います。

<http://www.okuno-s.jp/>

訪問させていただいた（株）オクノ様で私が一番感心したことは、ホームページに自社のCSRの取り組みを掲載し実践されていることです。ロータリーで言う職業奉仕をまさに実践されている会社だということを感じました。今回は時間がなくこの話について奥野社長から聞くことが出来なく残念に思いましたが、機会があれば、奥野社長をわがクラブの例会に招待し、このCSRの取り組みについて話していただけたらと思っています。

**CSR (corporate social responsibility)**

CSRとは、企業が組織活動を行うにあたって担う社会的責任のことです。社会的責任とは、従業員や消費者、投資者、環境などへの配慮から社会貢献までの幅広い内容に対して適切な意思決定を行う責任を指します。各企業の特徴から担うべき責任は異なるため、各社はそれぞれ課題を見つけCSRを自ら作り上げていきます。

**【第 129 回西友会ゴルフコンペ】**

日時 : 6月16日(日)

場所 : 白竜湖カントリークラブ



【優勝】梶原 啓子 さん , 【準優勝】小林 崇 さん , 【3位】渡邊 祥子 さん

## 【新旧引継ぎ 理事・役員・委員長 慰労会】

日時 : 6月18日(火) 19:00~

場所 : 焼肉ふるさと



瀬尾会長、黒木幹事 1年間大変お疲れ様でした 😊



世界に希望を生み出そう